

令和5年度～令和7年度 社会福祉法人慈恵会 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人 慈恵会		法人番号	5250005003167				
法人代表者氏名	理事長 中原英子							
法人の主たる所在地	山口県下関市楠乃五丁目5番28号							
連絡先	083-256-6810							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日								
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	令和5年11月21日							
評議員会の承認年月日	令和5年12月14日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (令和4年度末現在)	1か年度目 (令和5年度末現在)	2か年度目 (令和6年度末現在)	3か年度目 (令和7年度末現在)	4か年度目 (令和〇年度末現在)	5か年度目 (令和〇年度末現在)	合計	社会福祉 充実事業 未充当額
	68,910 千円	68,910 千円	47,910 千円	0 千円				
うち社会福祉充実事業費(単位：千円)		0 千円	▲21,000 千円	▲47,910 千円				
本計画の対象期間	承認日～令和8年3月31日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1か年度目	大規模修繕 打ち合わせ	社会福祉	既存	業者との打ち合わせ、法人内部での調整	有	0 千円
	小計					
2か年度目	大規模修繕	社会福祉	既存	本館・南館の大規模修繕	有	21,000 千円

	小計					21,000 千円
3か年度目	大規模修繕	社会福祉	既存	本館・南館の大規模修繕	有	49,000 千円
	小計					49,000 千円
4か年度目						
	小計					
5か年度目						
	小計					
合計						70,000 千円

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

### 3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	<p>下関幸陽園は昭和60年4月1日に開園。開園から相当年数が経過していることから、当初計画（平成29年7月28日付け下関市指令福第69号ご承認分）において、令和5年度に「建て替え」を計画していた。</p> <p>しかしながら、近時の建築資材・労務費の高騰により、建て替えにかかる総建築費用が当初試算（11億円）と比べ大幅な増加が想定されることに加え、当法人の経営を踏まえると、多額の借入金により建て替えを進めていくことは現状において厳しい。</p> <p>他方、施設の経年劣化は激しく、雨漏り等の不具合が頻発。修繕費が毎年相当額となっており、大規模修繕は待ったなしの状況にある。</p> <p>また、施設屋根に碎石が敷いてあるが相当な重量であり、施設に過大な負荷がかかっている。地震等の自然災害に対する耐久性の観点から懸案事項であり、本件大規模修繕において碎石を撤去するとともに、撤去後の屋根に現状より遮熱・断熱効果が高い塗装工事を行うことにより、災害時のリスク軽減と併せて利用者の生活環境向上・職員の職場環境向上を図る。</p> <p>以上について総合的に勘案し、「建て替え」から「大規模修繕」へ計画変更する。なお、本変更は、当初計画の内容を抜本的に見直すことから、当初計画を一旦終了し、改めて本計画を策定する。</p>
② 地域公益事業	①の取組を実施する結果、残高は生じないため実施しない。

③ ①及び②以外の公益事業	①の取組を実施する結果、残高は生じないため実施しない。
---------------	-----------------------------

#### 4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
大規模修繕	計画の実施期間における事業費合計	0 千円	21,000 千円	49,000 千円				
	財源構成	社会福祉充実 残額	0 千円	21,000 千円	47,910 千円			
		補助金						
		借入金						
		事業収益			1,090 千円			
		その他						

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

#### 5. 事業の詳細

事業名	大規模修繕	
主な対象者	入所支援、生活介護ほかの利用者	
想定される対象者数	入所支援80人、生活介護90人ほか	
事業の実施地域	下関市	
事業の実施時期	令和6年4月1日～令和8年3月31日	
事業内容	<p>昭和60年4月1日開園の下関幸陽園は、施設の経年劣化が激しく、雨漏り等の不具合が頻発。修繕費が毎年相当額となっていることから、下記内容の大規模修繕を実施する。</p> <p>また、施設屋根に碎石が敷いてあるが相当な重量であり、施設に過大な負荷がかかっている。地震等の自然災害に対する耐久性の観点から懸案事項であり、本件大規模修繕において碎石を撤去するとともに、撤去後の屋根に現状より遮熱・断熱効果が高い塗装工事を行うことにより、災害時のリスク軽減と併せて利用者の生活環境向上・職員の職場環境向上を図る。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>○下関幸陽園 大規模修繕工事</p> <p>・工事概要：仮設工事、撤去工事、防水工事、補修工事、板金工事、塗装工事</p>	
事業の実施スケジュール	1か年度目	大規模修繕打ち合わせ

	2か年度目	大規模修繕
	3か年度目	大規模修繕
	4か年度目	
	5か年度目	
事業費積算 (概算)	○下関幸陽園 大規模修繕工事（工期6か月～1年）の総工費 ・本館工事 40,000千円 ・南館工事 20,000千円 ・諸経費 10,000千円 計 70,000千円 ○支払条件：工事着手時に総工費の30%支払、完工時に残り70%支払	
	合計	70,000千円（うち社会福祉充実残額充当額 68,910千円）
地域協議会等の意見と その反映状況		

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

**6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由**